

学 校 だ よ り
は す

は す

ぬ ま

ち ゅ う

か が み

蓮 沼 中 鏡

平成29年度 第15号

平成29年12月21日発行

大田区立蓮沼中学校

校長 大原章博

お箸の使い方

これから冬休みになり、お正月を迎えます。お正月には親戚が集まったり、家族が揃ったりして、お節料理と一緒に食べることがあると思います。和食での食事ということになります。この和食での食事をするとき、必ず使うものがお箸です。お箸は、正しく持っていますか。お箸の持ち方は、その人を写すとも言われます。お箸を正しく持てないと公の場で恥ずかしい思いをすることになります。

☆彡 美しいお箸の使い方

まず、お箸を持つ位置は、真ん中より少し上辺りが、バランスがよく美しく見えます。下の箸を薬指と小指、上の箸を残りの3本の指で支えます。動かすのは、上の箸だけです。箸が交差したり、まとめて持つのは絶対にNGです。直そうとすると、慣れないうちは動かしにくい持ち方ですが、きちんと持てるようになると、食べ物もつかみやすく、やはり最も自然な持ち方なのです。



次に、爪！！ 手入れしていない爪や、長い爪は、見苦しいものです。お箸の持ち方と併せて、ふさわしい爪に整えておくことも大切です。

他にも両手でお箸を取り上げる場合や、片手での場合、割り箸の割り方にも作法があるのです。調べてみてください。

☆彡 してはいけない箸の使い方

箸の使い方ではいけないことを「嫌い箸」といいます。

握り箸：箸を握って持つこと

寄せ箸：器を箸で引き寄せる、移動させること

刺し箸：お料理に箸を刺すこと

渡し箸：箸を器に乗せて、橋みたいに置くこと

探り箸：器の中の食べ物を箸でよって探ること

迷い箸：器の上で箸を行き来させて、迷うこと

空 箸：一度箸でつかんだお料理を、放すこと

移り箸：箸を器から器へ移動させること

もぎ箸：箸についた食べ物をもぎ取ること

横 箸：お箸をそろえて、料理をすくうこと

噛み箸：箸を噛むこと

持ち箸：箸を持ちながら、同じ手で器を持つこと

移し箸：箸から箸へと食べ物を受け渡すこと

ねぶり箸：箸をペロペロ舐めること

押し込み箸：口の中へ食べ物押し込むこと

立て箸（仏箸）：ご飯にお箸を突き刺すこと

涙 箸：食べ物からポタポタ汁を垂らしながら食べること

もっとあるようですが、最低限でもこれだけは知っておいてほしいものです。どれも気分が悪くなるような行為ばかりです。たとえ、自分はそうは思わなくても、気をつけてください。

保護者の皆様へ

日頃は本校の教育活動にご協力ご理解をいただき、誠にありがとうございます。

先日実施させていただいた生活アンケートにもご協力いただきありがとうございました。年々回収率が上がっていて、本校に関心を多くの方が持っていただき、大変うれしく思います。引き続き、保護者と学校が協力して「生徒のために」を優先して教育活動を展開していきたいと思っております。

また、冬休みは、特に生徒の生活リズムが崩れないよう、ご協力くださいますようお願いいたします。中学生だからこそ、家庭での声掛けや支援が必要だということを意識していただきたいと思います。

出前授業

その1 高校専門学科の授業体験(2学年)

12月1日(金)に私立高校の特色のある専門学科の先生をお招きして、2年生で出前授業を実施しました。生徒は、2つのコースの授業を体験しました。

大森学園高等学校
工業科電気技術コース
小吹 佳志 先生



蒲田女子高等学校
幼児教育コース
本田 智子 先生
福留 美奈 先生



エトワール女子高等学校
国際キャリアコース中国語
蔣 文明 先生



昭和鉄道高等学校
鉄道科
谷輪 保賢 先生



東京実業高等学校
電気科ゲームITコース
永津 圭一 先生



その2 専門学校等の授業体験(1学年)

12月15日(金)には専門学校の先生をお招きして、1年生で出前授業を実施しました。今回は次の学校から来校いただき、授業を行っていただきました。将来の職業に直結する実習中心の授業は、初めての経験で、目を輝かせて取り組んでいました。よい経験になったことと思います。



国際理容美容専門学校
長尾 和則 先生



町田調理師専門学校
白井 祐二 先生



東放学園高等専修学校
池田 美絵 先生



江東服飾高等専修学校
宮田 佳奈 先生



東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校
吉田 泉 先生

本校の出前授業
1年…専門学校
2年…高校専門学科
3年…高校普通科
3年間で体験します

避難訓練から

12月14日に昼休みの避難訓練を実施しました。昼休みで生徒は、思い思いの場所にいたにも関わらず、避難開始から集合・点呼完了までが3分20秒という短時間でした。これはとても早くできたと感心しています。しかし、廊下等の移動時に私語が多かったという課題も残りました。話しながら避難していると、緊急の放送などがあった場合に対応できなくなります。指示も通らなくなります。次回は訓練だからといって、気を抜くことなくこの点も改善しましょう。

生徒の活躍

人権啓発作品展12/4~11 出品

ポスター (2A大川「言葉は人を傷つける」・2C森「優しい言葉で 優しい世界に」)

標語 (1C高橋「心から認め合おうよ 人と人」・1D真栄平「ありがとう 心のこもった 助け合い」)

習字 (1A反町「豊かな心」・1D齋藤「助ける勇氣」)